

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2016年第5週
(2月1日～2月7日)

* 2016年2月10日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成28(2016)年2月12日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：www@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2016年5週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週	年累計	5週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	57	69	58	61	314	336	1,890
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 ^{*1}							
	中東呼吸器症候群 ^{*2}							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
鳥インフルエンザ(H7N9) ^{*3}								
三類	コレラ							
	細菌性赤痢	1				2	3	12
	腸管出血性大腸菌感染症	3		2	2	8	5	71
	腸チフス	2	1		1	4	1	7
	パラチフス	2				2		2
四類	E型肝炎		1	1	2	6	7	40
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		2		1	3	5	25
	エキノコックス症						1	1
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサナル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 ^{*4}							1
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							
	つつが虫病							29
デング熱	3		2	2	10	6	30	
東部ウマ脳炎								
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								

*1 病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*3 2013年より指定感染症に定められた後、2015年1月21日より二類感染症に変更された。

*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週	年累計	5週	年累計
四 類	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱							1
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア						1	2
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
類鼻疽								
レジオネラ症	1	3	1	2	9	20	108	
レプトスピラ症							1	
ロッキー山紅斑熱								
							2016/2/10集計	

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 61件 肺結核 28件、その他の結核 6件、肺結核及びその他の結核 2件、無症状病原体保有者 22件、疑似症 3件、年齢は10歳未満 5件(うち5歳未満 4件)、10代 1件、20代 7件、30代 5件、40代 4件、50代 8件、60代 7件、70代 11件、80代 7件、90歳以上 6件、推定感染地は国内 56件、ベトナム 1件、中国 1件、国内又は国外(渡航先不明) 3件であった。

〈三類感染症〉

腸管出血性大腸菌感染症 2件 患者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 1件、O157 VT2 1件、年齢は10代 1件、30代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

腸チフス 1件 患者、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は接触感染(家族内感染)であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 2件 患者 2件、年齢は40代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は経口感染(生肉) 1件、不明 1件であった。

A型肝炎 1件 患者、年齢は60代、推定感染地はベトナム又はインドネシア又はマレーシア、推定感染経路は経口感染であった。

デング熱 2件 患者 2件、病型はデング熱 2件、血清型は不明 2件、年齢は40代 2件、推定感染地はタイ(プーケット・ピピ島) 1件、マレーシア 1件であった。

レジオネラ症 2件 病型は肺炎型 2件、年齢は70代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は塵埃感染 1件、不明 1件であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2016年5週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週	年累計	5週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	6	3	10	4	25	13	126
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1		3		5	1	21
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 *2	3	5	10	6	26	14	133
	急性脳炎 *1	2	3	4	7	20	19	91
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1	3	3	21
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	4	1	4	14	12	58
	後天性免疫不全症候群	11	7	9	4	41	13	119
	ジアルジア症			1		2		7
	侵襲性インフルエンザ菌感染症		1	2		4	1	33
	侵襲性髄膜炎菌感染症							5
	侵襲性肺炎球菌感染症	14	9	7	7	43	37	302
	水痘(入院例に限る) *2	1	1	1	2	8	2	31
	先天性風しん症候群							
	梅毒	40	23	38	29	159	38	308
	播種性クリプトコックス症 *2		1			1	1	12
	破傷風							6
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症						1	4
風しん						1	7	
麻しん							1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症 *2							3	
2016/2/10集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2014年9月19日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 病型は腸管 4件、年齢は30代 1件、50代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 3件、国内又は国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 2件、異性間 1件)、不明 1件であった。

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 6件 患者 6件、病原菌はエンテロバクター・アエロゲネス 2件、エンテロバクター・クロアカ 4件、年齢は10代 1件、50代 2件、60代 1件、80代 1件、90歳以上 1件、推定感染地は国内 6件、推定感染経路は医療器具関連感染(尿路カテーテル) 3件、不明 3件、90日以内の海外渡航歴は無し6件であった。

急性脳炎 7件 病原体はインフルエンザウイルスA型 4件、インフルエンザウイルスB型 1件、病原体不明 2件、年齢は5歳未満 2件、10代 2件、30代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 7件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は60代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 4件 血清群はA群 4件、年齢は50代 2件、60代 2件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は創傷感染 2件、不明 2件であった。

後天性免疫不全症候群 4件 無症候キャリア 4件、無症候キャリアの年齢は20代 1件、30代 2件、40代 1件、推定感染地は国内 3件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 4件(同性間 2件、異性間 2件)であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 7件 血清型は検査未実施 7件、年齢は50代 1件、60代 3件、70代 1件、80代 2件、推定感染地は国内 7件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 3件、不明 4件、肺炎球菌ワクチン接種歴は無し 6件、不明 1件であった。

水痘(入院例) 2件 臨床診断例 2件、年齢は5歳未満 1件、50代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 1件、水痘ワクチン接種歴は無し 2件であった。

梅毒 29件 早期顕症梅毒Ⅰ期 11件、早期顕症梅毒Ⅱ期 12件、無症候梅毒 6件、年齢は20代 10件、30代 7件、40代 7件、50代 2件、60代 2件、70代 1件、推定感染地は国内 28件、中国 1件、推定感染経路は性的接触 28件(同性間 7件、異性間 18件、性別不明 3件)、針等の鋭利なものの刺入による感染 1件であった。

※ 第4週該当分として〔五類〕カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2016年5週

上段: 報告数
下段: 定点当たり

定点種別	対象疾患	2016年				報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		2週	3週	4週	5週		
小児科	RSウイルス感染症	88 0.34	112 0.43	127 0.49	67 0.26	261	264
	咽頭結膜熱	51 0.19	78 0.30	48 0.18	64 0.25		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	616 2.35	794 3.03	861 3.30	880 3.37		
	感染性胃腸炎	2,253 8.60	2,275 8.68	2,307 8.84	2,203 8.44		
	水痘	142 0.54	140 0.53	141 0.54	123 0.47		
	手足口病	16 0.06	7 0.03	19 0.07	7 0.03		
	伝染性紅斑	110 0.42	97 0.37	110 0.42	76 0.29		
	突発性発しん	133 0.51	111 0.42	104 0.40	115 0.44		
	百日咳		4 0.02	2 0.01			
	ヘルパンギーナ	5 0.02	2 0.01		4 0.02		
	流行性耳下腺炎	192 0.73	118 0.45	142 0.54	147 0.56		
	川崎病 *1	1 0.00	4 0.02	5 0.02	2 0.01		
	不明発しん症 *1	15 0.06	10 0.04	14 0.05	14 0.05		
	インフル エンザ	インフルエンザ *2	1,573 3.78	4,642 11.19	10,782 25.98		
眼科	急性出血性結膜炎					38	39
	流行性角結膜炎	23 0.59	18 0.46	27 0.69	21 0.55		
基幹	細菌性髄膜炎 *3		1 0.04	1 0.04		25	25
	無菌性髄膜炎		1 0.04		1 0.04		
	マイコプラズマ肺炎	29 1.16	12 0.48	13 0.52	14 0.56		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	1 0.04	1 0.04	1 0.04	1 0.04		
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス) *4		2 0.08		3 0.12		
	インフルエンザ入院	9 0.36	31 1.24	45 1.80	63 2.52		

2016/2/10集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は増加し、流行警報基準である30.0を超えた。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は、過去5年平均より高い値で推移している。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2016年5週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	11			7	1			2			
6～11か月	16	4		105	4			32		1	
1歳	20	8	16	253	9	2	3	62			1
2歳	13	4	42	203	8	2	7	13		1	3
3歳	3	10	61	183	11	1	5	5			10
4歳	1	9	106	181	24	1	17	1			27
5歳	2	5	121	180	23	1	16				21
6歳		4	120	136	10		8				21
7歳		1	95	109	3		4				18
8歳		2	94	109	3		9				12
9歳		5	73	75	5		3				11
10～14歳		8	97	237	16		3			1	18
15～19歳		3	9	80							2
20～29歳	1	1	46	345	6		1			1	3
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	67	64	880	2,203	123	7	76	115		4	147
先週比	-60	16	19	-104	-18	-12	-34	11	-2	4	5

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月		1	42								
6～11か月		1	179								4
1歳		4	569							2	3
2歳	2	2	639							1	3
3歳		2	770		1			2			4
4歳		2	1,095				1	1			4
5歳			1,302					4			4
6歳			1,267					1			2
7歳		1	1,322								2
8歳			1,158								2
9歳			974								3
10～14歳			2,132		1			5			2
15～19歳			525								
20～29歳		1	667		3						1
30～39歳			1,227		4				1		4
40～49歳			1,399		5			1			
50～59歳			616		4						4
60～69歳			326		1						6
70～79歳			118		2						7
80歳以上			38								8
合計	2	14	16,365		21		1	14	1	3	63
先週比	-3		5,583		-6	-1	1	1		3	18

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数 【保健所別】 2016年5週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			0.33	3.67							
中央区		0.33	12.67	14.67			1.00	1.00			0.33
みなと	0.33	1.33	2.67	11.17	0.33			0.50			0.33
新宿区	0.63	0.13	1.13	6.63	0.38		0.13	0.50			
文京			0.75	6.75				0.50			0.50
台東	0.75	0.25	2.50	13.50	0.25		0.50	1.25			0.50
墨田区			2.40	6.20	0.80		0.80	0.40			0.20
江東区			4.00	14.44	1.00		0.11	0.33			0.44
品川区	0.13		1.25	10.75	0.25		0.13	0.13			0.25
目黒区		0.40	3.80	7.20	0.40		0.20	0.20			0.40
大田区	0.38	0.15	3.08	12.62	0.15		0.38	0.38			0.31
世田谷	0.25	0.19	3.56	7.88	0.56		0.25	0.31			0.06
渋谷区	0.25		1.00	7.50	0.25		0.75	0.25			
中野区	0.17		3.83	11.33	0.33		0.17	0.83			0.33
杉並			1.90	7.60	0.80	0.10	0.30	0.40			0.20
池袋	0.50	0.25	0.50	3.00	0.25			0.25			
北区		0.14	1.71	5.43		0.14		0.43			0.57
荒川区	1.00		4.50	7.50		0.25		1.00			1.75
板橋区	0.10		0.90	5.20	0.90			0.40			0.10
練馬区	0.38		3.31	7.08	0.54		0.08	0.69			0.54
足立	0.08		2.46	9.00	0.85	0.08	0.08	0.23			1.23
葛飾区			5.38	9.25	0.25	0.13	0.38	0.38		0.13	0.13
江戸川	0.36	0.45	7.45	13.00			0.73	0.27		0.09	0.55
八王子市	0.27	2.27	5.00	11.09	0.91	0.09	0.64	0.36		0.09	1.55
町田市	0.38		4.63	11.75	0.75		0.63	0.50			0.50
西多摩	0.13	0.13	1.63	3.38	1.38		0.63	0.25			0.50
南多摩	0.78	0.22	3.00	6.11	0.44	0.11		0.56		0.11	0.11
多摩立川	0.21		3.93	5.79	0.36		0.43	0.50			0.64
多摩府中	0.38	0.24	2.24	8.19	0.38		0.43	0.48			1.38
多摩小平	0.20	0.40	6.47	6.07	0.27		0.13	0.60			1.07
島しょ			11.00								
東京都	0.26	0.25	3.37	8.44	0.47	0.03	0.29	0.44		0.02	0.56

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		0.33	31.00					2.00			0.50
中央区			43.40		1.00						
みなと			38.44						1.00		5.00
新宿区			23.58								
文京			21.71		2.00						1.00
台東			23.71								
墨田区			35.00					1.00			
江東区		0.22	39.79								
品川区			23.42								
目黒区			23.88								
大田区	0.08	0.08	42.10		0.50						
世田谷			44.60								6.50
渋谷区			22.71		2.00			2.00			7.00
中野区			36.80								
杉並		0.10	33.06								
池袋			29.57		1.00						9.00
北区			32.36		1.00						
荒川区			47.71								
板橋区		0.10	30.19					1.00			1.00
練馬区		0.08	37.76		2.00						
足立			40.35		1.00						
葛飾区			43.38					3.00			6.00
江戸川	0.09	0.09	44.94								
八王子市		0.18	60.44		1.50						
町田市			51.85								
西多摩			34.93								
南多摩			43.64		1.00						
多摩立川		0.07	44.33					2.00		2.00	
多摩府中			41.91		0.33		0.33	0.33		0.33	4.00
多摩小平		0.20	51.26		1.00						4.00
島しょ			23.50								
東京都	0.01	0.05	39.43		0.55		0.04	0.56	0.04	0.12	2.52

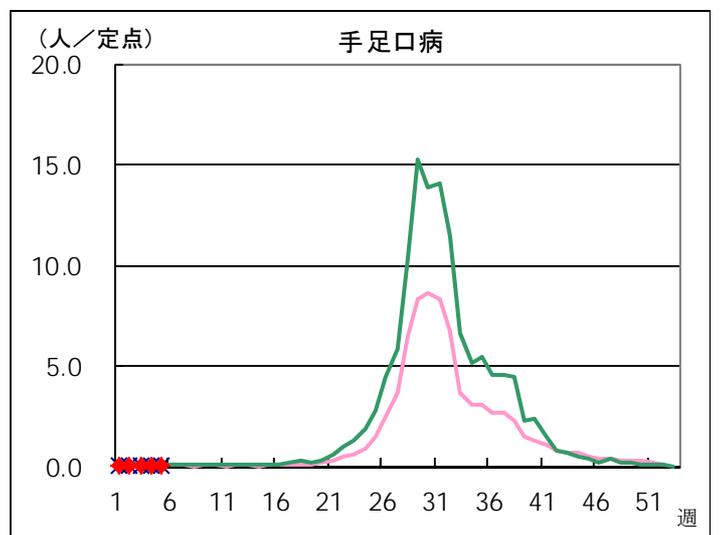
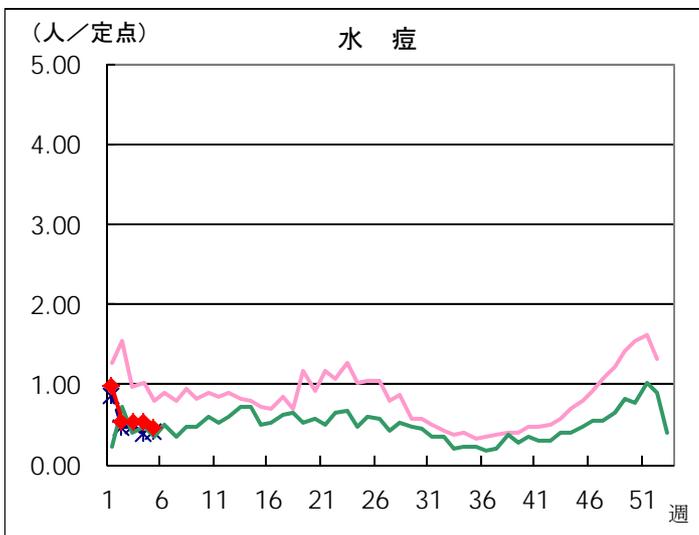
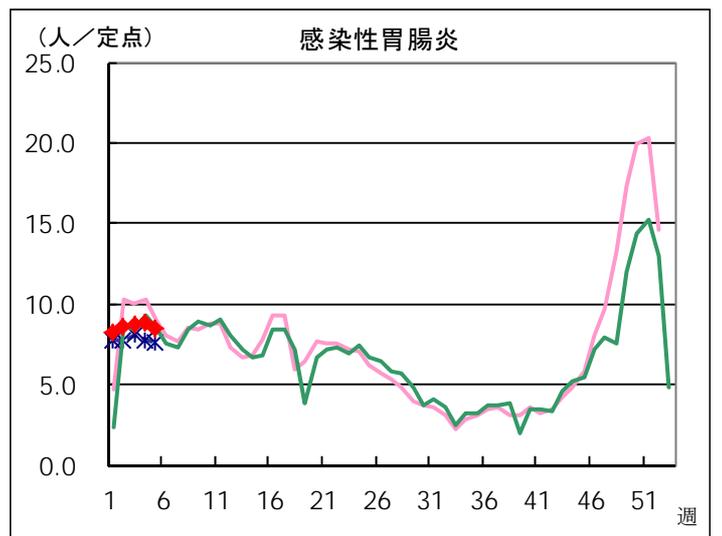
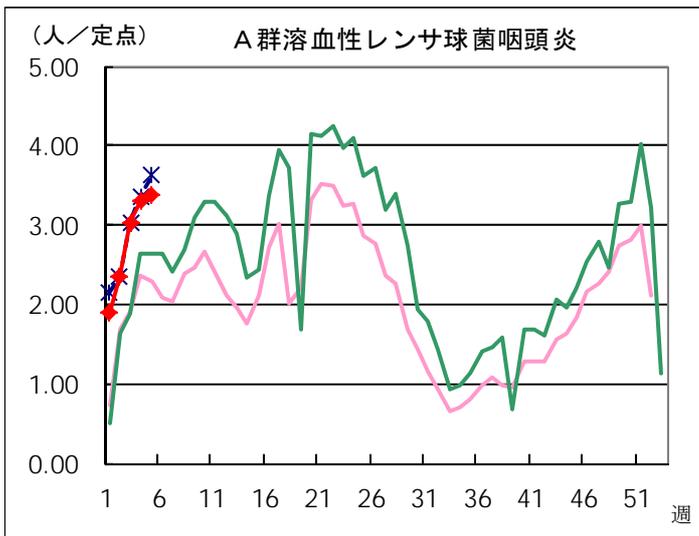
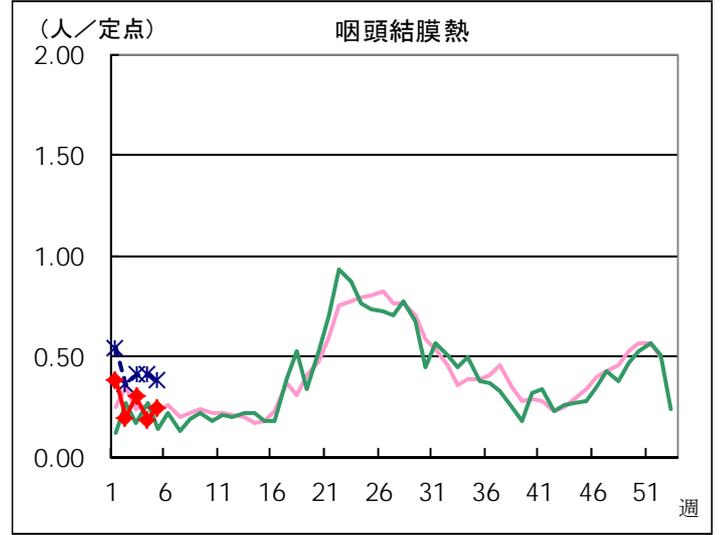
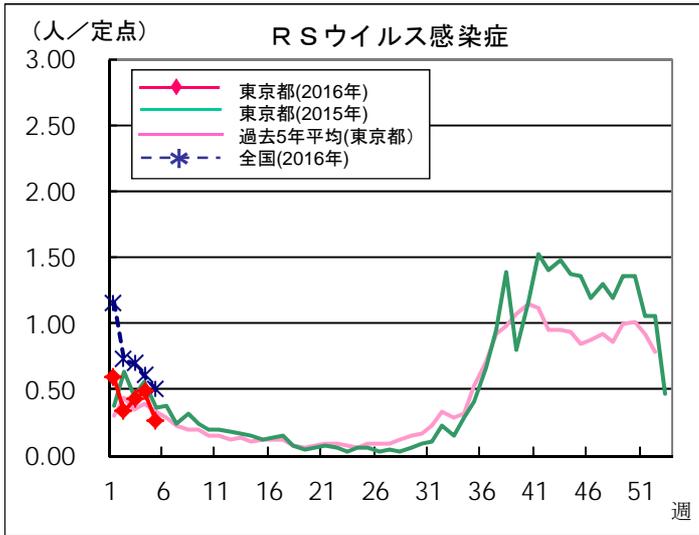
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2016年5週

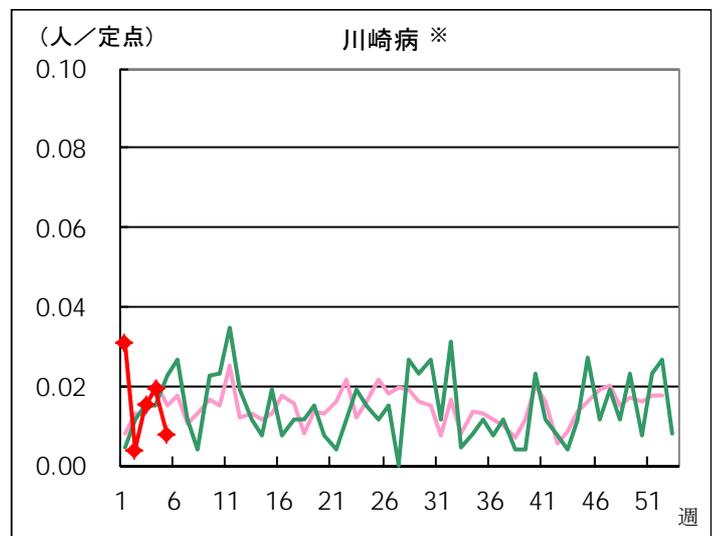
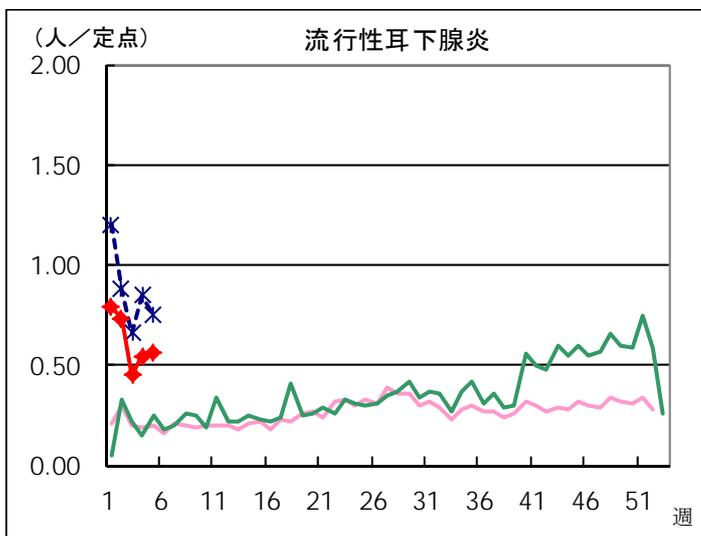
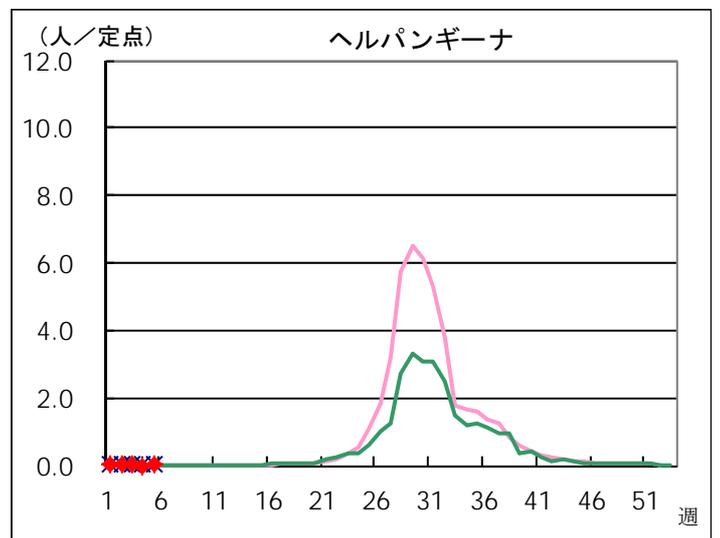
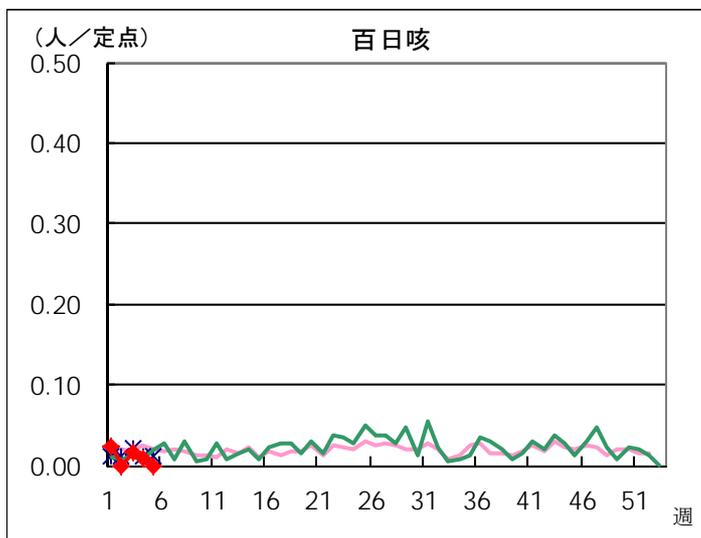
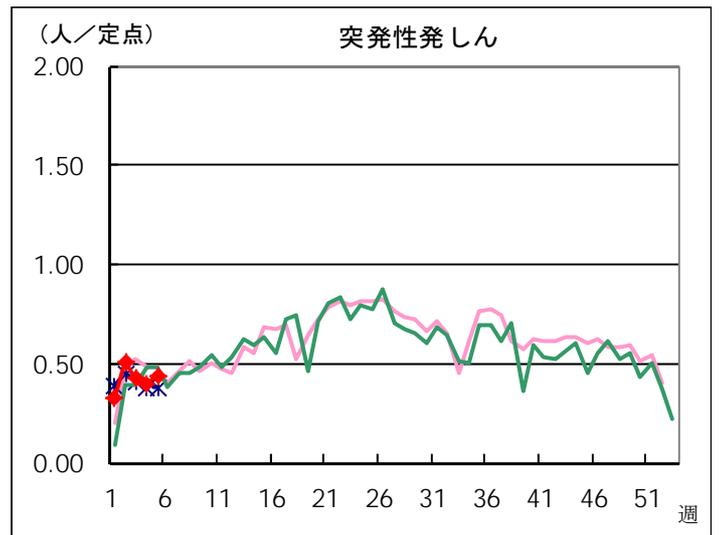
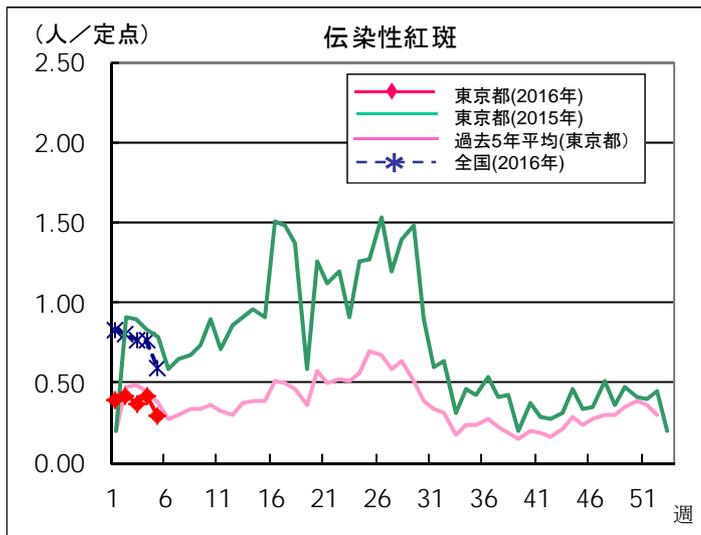
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田			1	11							
中央区		1	38	44			3	3			1
みなと	2	8	16	67	2			3			2
新宿区	5	1	9	53	3		1	4			
文京			3	27				2			2
台東	3	1	10	54	1		2	5			2
墨田区			12	31	4		4	2			1
江東区			36	130	9		1	3			4
品川区	1		10	86	2		1	1			2
目黒区		2	19	36	2		1	1			2
大田区	5	2	40	164	2		5	5			4
世田谷	4	3	57	126	9		4	5			1
渋谷区	1		4	30	1		3	1			
中野区	1		23	68	2		1	5			2
杉並			19	76	8	1	3	4			2
池袋	2	1	2	12	1			1			
北区		1	12	38		1		3			4
荒川区	4		18	30		1		4			7
板橋区	1		9	52	9			4			1
練馬区	5		43	92	7		1	9			7
足立	1		32	117	11	1	1	3			16
葛飾区			43	74	2	1	3	3		1	1
江戸川	4	5	82	143			8	3		1	6
八王子市	3	25	55	122	10	1	7	4		1	17
町田市	3		37	94	6		5	4			4
西多摩	1	1	13	27	11		5	2			4
南多摩	7	2	27	55	4	1		5		1	1
多摩立川	3		55	81	5		6	7			9
多摩府中	8	5	47	172	8		9	10			29
多摩小平	3	6	97	91	4		2	9			16
島しょ			11								
東京都合計	67	64	880	2,203	123	7	76	115		4	147

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		1	124					4			1
中央区			217		1						
みなと			346						1		5
新宿区			283								
文京			152		2						1
台東			166								
墨田区			280					1			
江東区		2	557								
品川区			281								
目黒区			191								
大田区	1	1	842		1						
世田谷			1115								13
渋谷区			159		2			2			7
中野区			368								
杉並		1	529								
池袋			207		1						9
北区			356		1						
荒川区			334								
板橋区		1	483					1			1
練馬区		1	793		4						
足立			807		2						
葛飾区			564					3			6
江戸川	1	1	809								
八王子市		2	1088		3						
町田市			674								
西多摩			489								
南多摩			611		1						
多摩立川		1	931					2		2	
多摩府中			1383		1		1	1		1	12
多摩小平		3	1179		2						8
島しょ			47								
東京都合計	2	14	16,365		21		1	14	1	3	63

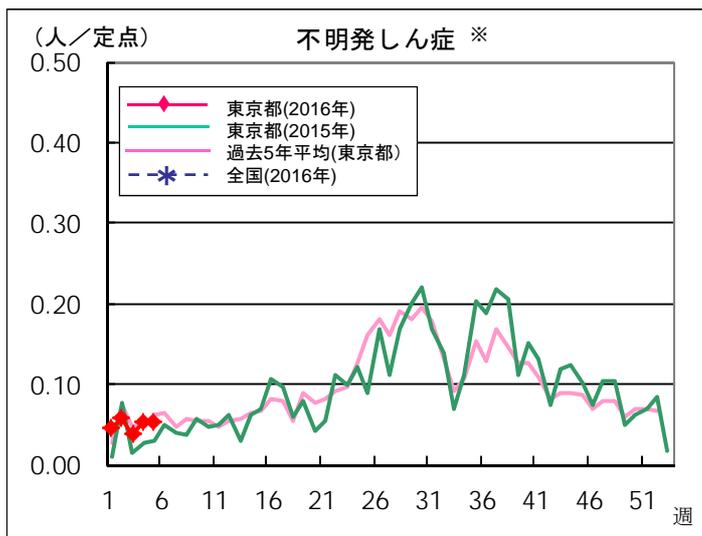
定点把握対象疾患 定点医療機関当たり報告数(2016年5週 現在)

◆ 小児科定点



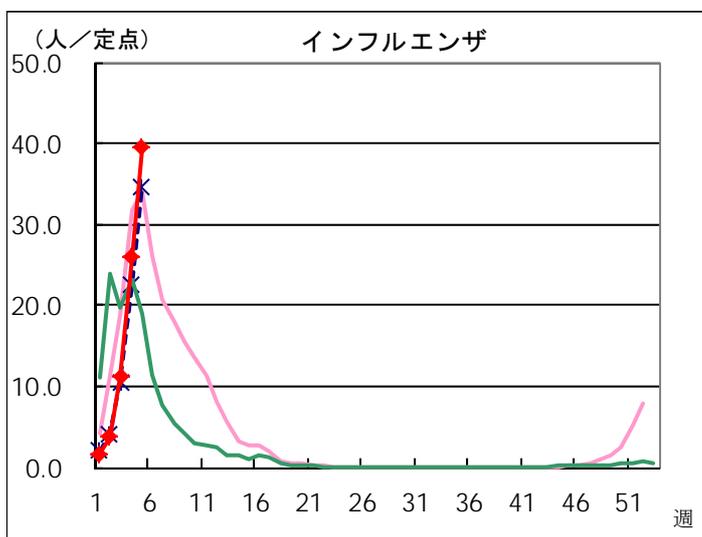


※ 東京都独自対象疾患

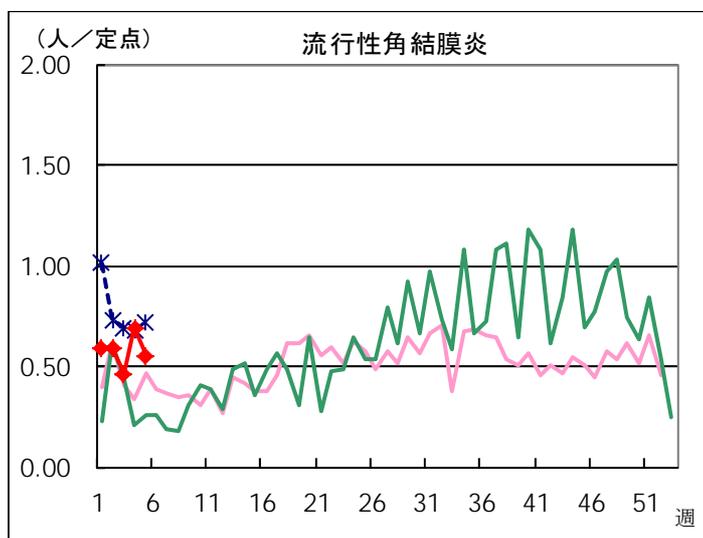
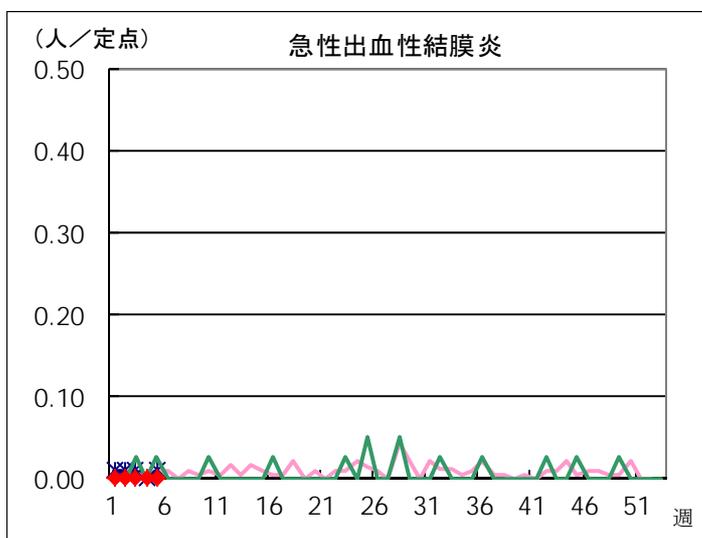


※ 東京都独自対象疾患

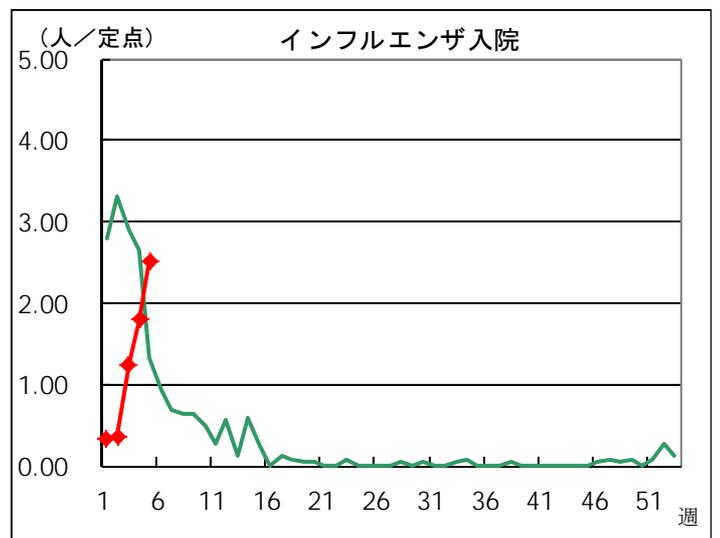
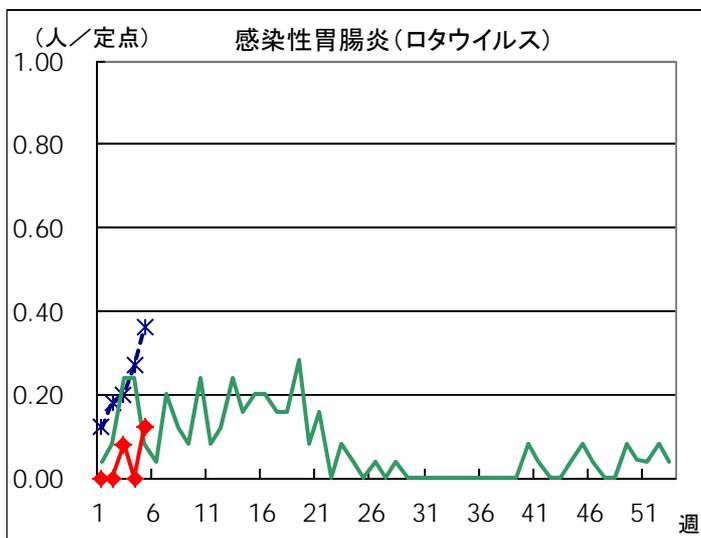
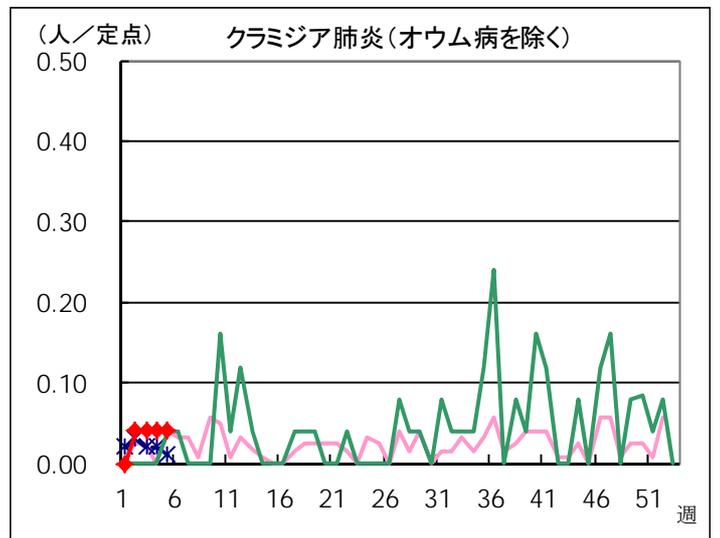
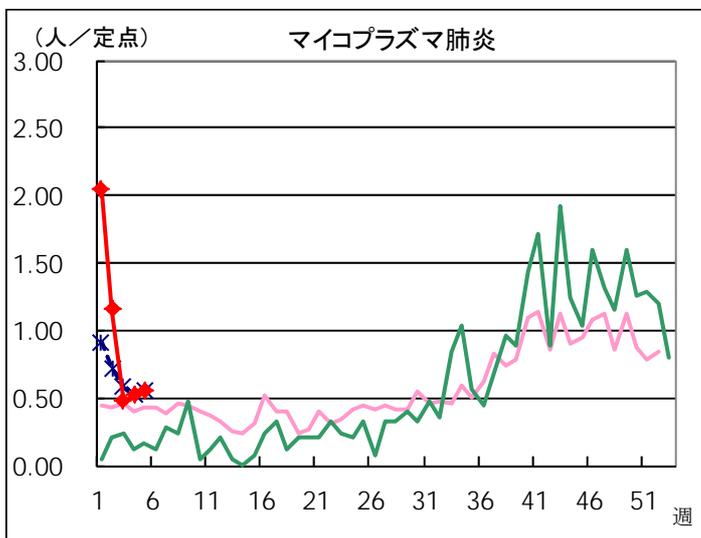
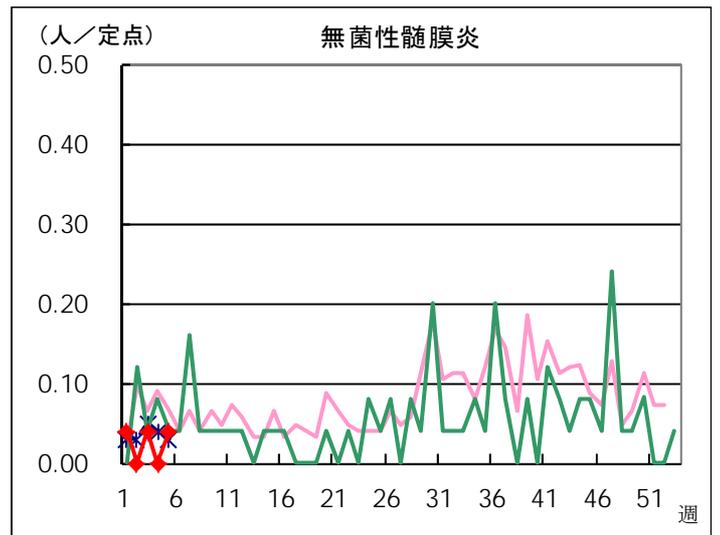
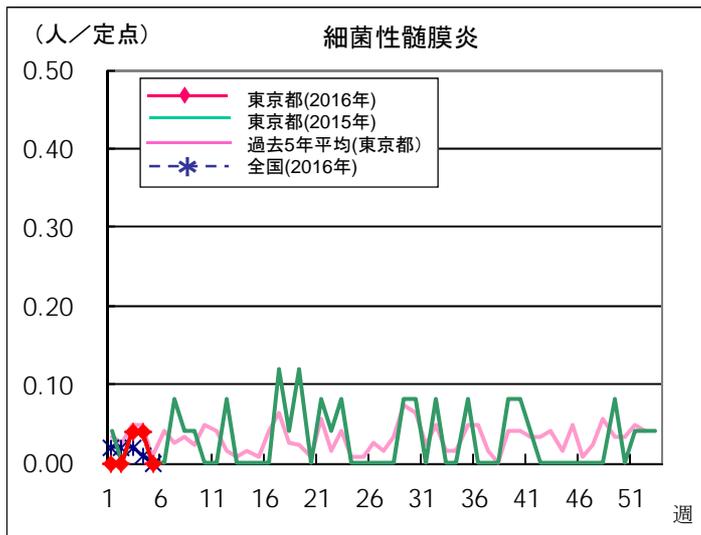
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
1/7	無菌性髄膜炎	2M	髄液	コクサッキーウイルス B群5型
1/14	インフルエンザ疑い	10M	咽頭拭い液	インフルエンザウイルス AH1pdm09* エンテロウイルス 68型
1/12	咽頭結膜熱	10M	咽頭拭い液	アデノウイルス
1/5	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
1/9	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
1/12	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
1/9	不明発しん症	1	咽頭拭い液	麻しんウイルス A型
1/16	インフルエンザ疑い	5	咽頭拭い液	インフルエンザウイルス AH1pdm09* ライノウイルス
1/8	流行性角結膜炎	29	結膜拭い液	アデノウイルス
1/9	感染性胃腸炎	30	直腸拭い液	ノロウイルスG II

※ 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09	AH1亜型	AH3亜型	B型
2016年3週	20		3	5
2015-2016年 シーズン累計*	34		16	10

* 2015-2016年シーズンの開始は第36週(2015年8月31日～)

病原体検出情報 【週別】

検出病原体	2015年					2016年		
	49週	50週	51週	52週	53週	01週	02週	03週
アデノウイルス	4	3	6	5			3	2
ライノウイルス	3	2	3	1		1	1	1
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	2			1				
コクサッキーウイルスB群			1					1
エコーウイルス		1						
エンテロウイルス71								
その他のエンテロウイルス	1		1					1
単純ヘルペスウイルス				1				
水痘・帯状疱疹ウイルス			1					
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	1	1	3					3
EBウイルス				1				
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス			1				1	
麻疹ウイルス	1							1
風疹ウイルス								
ヒトパルボウイルスB19				1			1	
RSウイルス			2				1	
ノロウイルス	3	5	5	2			2	1
ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型		2	1		1	2	1	3
インフルエンザウイルスB型						1	2	5
インフルエンザウイルスAH1pdm09	1	1	2	1	1	2	6	20
デングウイルス								
その他のウイルス								
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2015年49週～2016年03週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	74	9	16	27	19	7	12		3	4	20	4	1			14
アデノウイルス		2	1	3		7	8									2
ライノウイルス	5		6													1
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群					1			2								
コクサッキーウイルスB群					1											1
エコーウイルス											1					
エンテロウイルス71																
その他のエンテロウイルス	3															
単純ヘルペスウイルス																1
水痘・帯状疱疹ウイルス												1				
ヒトヘルペスウイルス6型・7型											6					2
EBウイルス												1				
サイトメガロウイルス																
ムンプスウイルス												2				
麻疹ウイルス											2					
風しんウイルス																
ヒトパルボウイルスB19										2						
RSウイルス			3													
ノロウイルス				18												
ロタウイルス																
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	10															
インフルエンザウイルスB型	8															
インフルエンザウイルスAH1pdm09	34															
デングウイルス																
その他のウイルス																
その他の病原体																